

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自由民主党公認
甘利明
あまり あきら

ともに、景気回復を 実感に！

デフレの脱却と経済再生が至上命題である安倍内閣で、私はその司令塔として以下の二つの課題に取り組みました。

まずは経済成長と賃金上昇の好循環、そして日本から絶え間なくイノベーション(技術・制度革新)が世界市場に向けてデビューするシステム作り。

アベノミクスで、企業業績や雇用情勢など、マクロの数字は史上最高になりました。

次は、全員が景気回復を実感するための更なる賃上げや設備投資、そして第四次産業革命を先取りし、研究開発が市場へと切れ目なくつながるイノベーション・ナショナルシステム(甘利プラン)を完成させることです。

加えてTPPの通過、投資ルールを世界標準にすること。アベノミクスは最終ステージに入ります。アベノミクスの完成に向けて、残された今後の課題に全力で取り組んでまいります。

アベノミクスの成果	今後の課題
●名目GDP …… 493兆円 - 543兆円	●雇用者数 …… 5,530万人 - 5,741万人 (正規雇用)
●失業率 …… 4.3% - 2.8%	●雇用者報酬 …… 253.1兆円 - 268.6兆円
●企業収益 …… 48.5兆円 - 75兆円	●設備投資 …… 71.8兆円 - 82.5兆円 (含む研究開発)
	●賃上げ …… 2% - 3%台へ
	●設備投資 …… 82兆円 - 90兆円台へ (特に生産性向上投資)
	●イノベーション・ナショナルシステム(甘利プラン)の完成

甘利明が成し遂げる課題

経済再生

経済再生を実現する明確な政策目標と実行を通して、元気な企業が次々と現れる社会、明るい暮らしを取り戻してまいります。安定政権だからこそ成し遂げられる経済成長と賃金上昇の好循環で生活を豊かにしていきます。

日本を世界一イノベティブな国にする

科学技術力で国際競争力を失い、日本発のイノベーションが生まれなくなれば、資源の乏しい日本が、孫たちの世代まで豊かな国であり続けることはできません。ライフワークとして、日本発のイノベーションが次々に生まれる仕組みを完成させます。

TPPをベースに

TPPは、8億人の共通市場を創設し、人口減少を克服する日本の成長戦略です。米トランプ政権の脱退は残念ですが、米国抜きでも、5億人の共通市場創設で日本の成長率を1%以上押し上げます。日EUの大枠合意に続き、TPPの早期発効に取り組めます。

日本を世界一イノベティブな国にする

科学技術力で国際競争力を失い、日本発のイノベーションが生まれなくなれば、資源の乏しい日本が、孫たちの世代まで豊かな国であり続けることはできません。ライフワークとして、日本発のイノベーションが次々に生まれる仕組みを完成させます。

訪日外国人4千万人戦略

安倍内閣のこれまでの取り組みで、訪日外国人観光客は800万人(2012年)から2240万人(2016年)へと3倍増。東京五輪の開催される2020年には4千万人が目標です。目標達成の鍵は、昼の観光地における清潔なトイレとナイトライフの充実です。

観光地のトイレを世界一清潔に

○日本版プロトドウェイ構想
○日本版プロトドウェイ構想
○日本版プロトドウェイ構想
○日本版プロトドウェイ構想

海外で戦争する国にする

憲法9条改憲は「ノー」にする

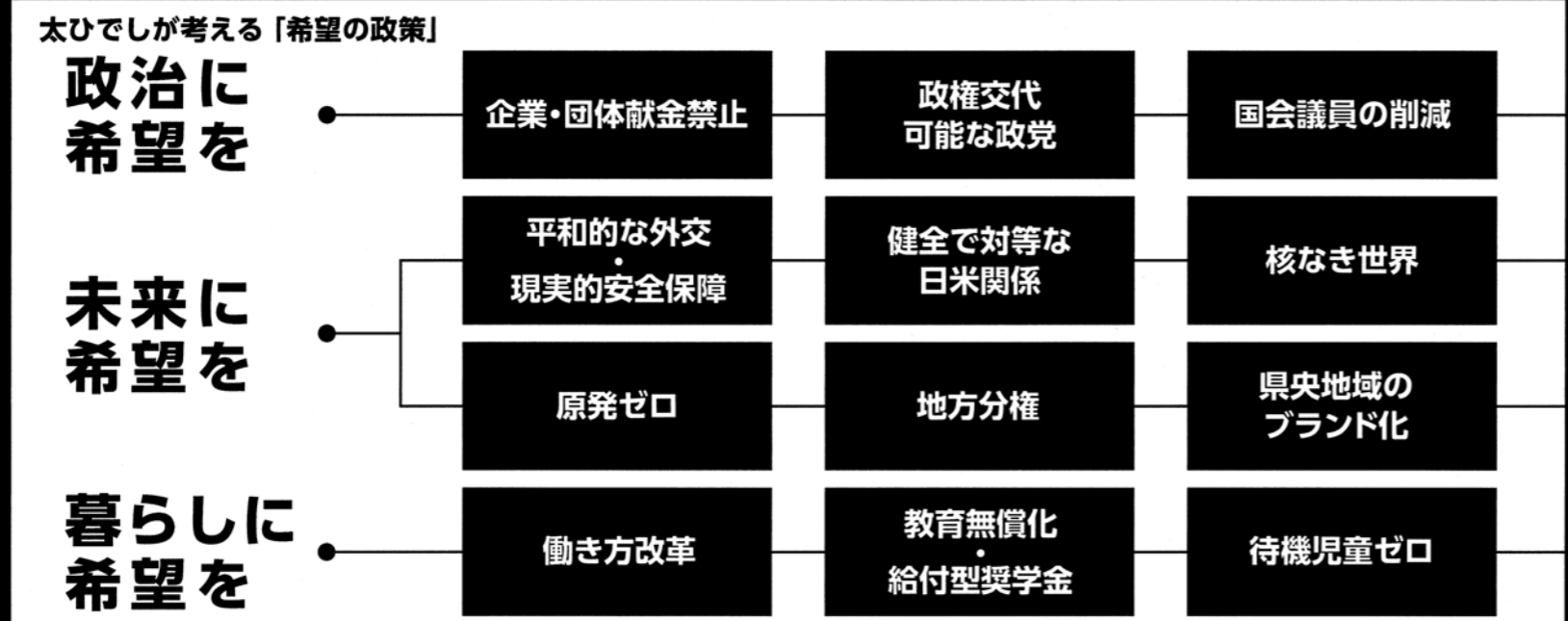
憲法9条改憲は「ノー」にする

海外で戦争する国にする

危機管理は経験豊かな安定政権が必須！

甘利明プロフィール
昭和24年8月27日生/神奈川県立厚木高校卒/慶応義塾大学法学部卒/ソニー株式会社 衆議院議員当選11回/通商産業政務次官/衆議院商工委員長/労働大臣/自民党中小企業調査会長 衆議院予算委員長/経済産業大臣(3期)/内閣府特命担当大臣/自民党政務調査会長/経済再生担当大臣(4期)

さらば、しがらみ政治



太ひでしの政策詳細はこちら→www.futori.net

小選挙区は「太ひでし」 比例代表は「希望の党」

太ひでしは、国民に寄り添う政治を貫くべく、タウンミーティングと街頭演説を中心にコツコツと活動を続けてきました。そして、これまで通り政官業癒着の原因となる「企業・団体献金」を一切受け取らず、国民一人ひとりに支えられる「クリーンな政治」を実現します。

太ひでし プロフィール

- 1977年(昭和52年)鹿児島県永良部島生まれ。
- 現在、妻と二人で大和市に在住。
- 中央大学法学部卒、中大院修了(政治学修士)。
- 衆議院議員公設秘書を経て、ハーバード大学国際問題研究所やウィルソン・センター(ワシントン DC)などのシンクタンクで日本の外交・安全保障問題の研究に従事。
- 趣味はラグビー、マラソン、柔道(黒帯)、能楽鑑賞。

全国が神奈川県13区に注目しています。みんなでクリーンな政治を実現させましょう。

希望の党代表 小池 百合子



希望の党公認
太ひでし
ふとり
40歳

共産党躍進で安倍暴走政治退場を

野党と市民の共同で新しい政治をつくる

比例代表は**日本共産党**と書き

海外で戦争する国にする

憲法9条改憲は「ノー」にする

憲法9条改憲は「ノー」にする

海外で戦争する国にする

消費税10%は中止

増税するならば「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。返済不用の給付型奨学金を拡充します。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

「森友・加計学園疑惑」の徹底説明

安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国政の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。

若者に心をよせ政治を本気で変える爆音なくせ、オスフレイ来るな!

私は、若い世代や学生とともに安保法制反対の国会前抗議行動やデモに参加して、声をあげてきました。この運動から生まれた「野党と市民の共闘」こそ、安倍政権を倒し、新しい政治をつくる唯一の道です。

安保法制を廃止して憲法9条を生かした平和の外交、「お金の心配なく進学できる」「8時間働けばふつうにくらえる」社会の実現、憲法を壊し、国政を私物化する安倍政権を退場に追い込むために全力を尽くします。

党神奈川県常任委員
1978年横浜市生まれ。39歳。神奈川県立経済学部中退。建交労働神奈川支部などの勤務を経て、党神奈川県委員会勤務。日本民主青年同盟神奈川県副委員長を歴任。現在、党県常任委員。趣味は映画鑑賞、読書、サッカー観戦。家族は妻。



日本共産党
岡崎ゆたか
おかざき 裕

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

あかま二郎の実績

▶政府高官として「歴史的な一歩」となる台湾訪問(44年ぶり)。

▶総務副大臣としてスマホ料金の「値下げ」を実現。

▶相模補給廠跡地の南北道路開通を実現。

▶国道16号の渋滞解消に向け保土ヶ谷バイパス立体化を実現。

相模原生まれ(49歳) 相模原出身
横山小・清新中
県立相模原高(20期生)
立教大学 経済学部 経済学科卒
英国マンチェスター大学院
社会政策 Dip 取得
神奈川県議会議員(2期)

衆議院議員(3期)
総務大臣政務官
総務副大臣等を歴任
内閣府副大臣[現職]

【家 族】妻 長男(小4) 長女(3歳) 次女(2歳)
【楽しみ】息子と将棋 長女とホットケーキ作り
【趣味】メダカの飼育・カメラ

実行力と責任。

実感をも、必ず その手に。

「人口減少」「少子化・高齢化」「都市と地方の格差」「所得格差」など、日本は大きな課題に直面しています。為すべきことは、ひとつ。丁寧に課題に向き合い、確実な「処方箋」を示し、「快方」に向くように全力を尽くすのみです。一所懸命にやっている地域、何とか這い上がろうと努力する人、頑張っている若者、創意と工夫を凝らしている企業、など「一所懸命」に努力する皆さんを後押しする事が政治の役割です。私は「みんなの“一所懸命”に応える国づくり」に邁進して参ります。

「全世代型」社会保障の実現と財政健全化

消費税の引き上げに伴う増収分を活用し「保育や幼児教育の無償化」と「高等教育の負担軽減」を実現します。その際、財政健全化目標を明確にすることを前提とします。また、介護や障がい者福祉サービスを担う職員の処遇改善を行い、医療・介護の充実につなげます。

戦略的外交と国民を守る防衛体制

北朝鮮の脅威に対し、国際社会と協力し「圧力」を継続すると共に日米韓の結束のもと、国民の命と財産を必ず守り切ります。また、国益をにらんだ「戦略的外交」を推し進め ASEAN 諸国・インドとの協力を強化し、さらには中国・韓国・ロシアとの関係を改善します。

女性が輝き、働きやすい社会の実現

女性が個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指すとともに、2020年までに指導的地位の30%を女性が占めるよう取組みます。また、結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目のない支援」を推進するため、自治体の取り組みを応援します。

成長戦略をより確かなものへ

日本経済の成長と国民生活の向上に資するダイナミックなイノベーションを加速化するため、規制改革をさらに断行します。また、IoT(モノのインターネット)時代の到来を踏まえ、あらゆる産業の情報通信技術の高度化を推進します。

「住みたくなる街」相模原に全力!

リニア整備促進、小田急多摩線の延伸に伴う周辺整備を力強く進めます。自動走行等を活用し高齢者の移動手段の確保に取り組みます。情報通信技術を活用した災害予測システムで街の安全を高めます。緑を活かした都市空間の創造を推進します。



自民党公認 内閣府副大臣
あかま二郎 じろう

共産党躍進で安倍暴走政治退場を 野党と市民の共同で新しい政治をつくる

比例代表は日本共産党と書きたい

海外で戦争する国にする 憲法9条改憲は「ノー」

安倍政権が推した安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国づくりの道具立て。3つの違憲立法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を、世界に誇る日本の手懸かりを守り、平和外交をすすめます。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

消費税10%は中止

増税するなら「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に必分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療、介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

森友・加計学園疑惑の徹底説明

安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国政の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。



日本共産党
中野渡じゅん なのわたる 旬

つなごう 日本の未来 希望の明日へ

穏やかな保守もリベラルも集える政策グループへ その先頭に立ちます

地元 相模原の力になる

地域の課題にも全力で取り組んできました
私も応援しています。相模原市長 加山 俊夫

たとえば…
南区：厚木基地の騒音問題、16号線の渋滞問題、町田立体事業など
中央区：JAXA・国民生活センターの移転阻止、小田急多摩線延伸、相模総合補給廠の返還など
緑区：八王子バイパス無償化、リニア中央新幹線回送線旅客化など

本会議登壇▶3回 地元を底上げするチカラに!
質疑登壇▶48回
質問主意書▶63本

もとむら賢太郎プロフィール
昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和善参議院議員秘書、東鉄工業(株)を経て、藤井裕久衆議院議員秘書、神奈川県議会議員(2期)、衆議院議員(2期)、相模原地域自治官募集相談員。

もとむら賢太郎の詳細な政策はホームページで。もとむら賢太郎 検索

5 安全保障は現実的に

日本の安全保障環境は厳しさを増しています。あらゆる脅威に対しては、憲法に則り、現実主義に立脚した外交安全保障体制を構築します。

4 雇用・教育・福祉を充実し、安心して暮らせる社会の実現を。

少子高齢化問題解決の鍵は雇用・教育・福祉の充実。この相模原で生まれ、育ち、家庭を持ち、老後を迎える。安心して暮らす。そのためには、長時間労働を規制し、正社員を増やす。教育を無償化し、返済不要の奨学金を増やす。医療・介護・障害福祉については、「総合合算制度」の導入で、負担を減らしていきます。

3 議員定数・議員報酬の削減。まず議員自身から身を削る。

2割カットされたいた国会議員の歳費は、安倍政権下で元に戻され、世界最高レベルの年約2,200万円。さらに毎月100万円の文書通信交通滞在費が支給されています。国会議員の定数削減・歳費削減、文書通信交通滞在費の用途の透明化などを切る改革を率先して実施してまいります。

2 原発ゼロを実現し、自然再生エネルギー社会へ。

被災地訪問回数約50回。自分の手でも除染作業を行ってききました。だからこそ、もとむら賢太郎はふれずに原発ゼロ。2030年までに原発をゼロにし、太陽光や地熱、風力など再生可能エネルギーの開発を進め、エネルギー分散型社会へと転換を図ります。

1 消費増税凍結。分厚い中間層の復活・地域経済の活性化を。

アベノミクスによって潤ったのは大企業や富裕層。普通に暮らすひとの生活は良くなっていないどころか、非正規雇用が増え、隠れ倒産の数は過去最大。そうした中、2年後の消費増税は暮らしの重荷になります。消費増税を凍結し、406兆円に膨れ上がった大企業の内部留保金への課税や地域経済活性化などで代わりの財源を捻出します。また、市内発注事業の市内業者受注を目指します。

もとむら賢太郎重点項目

安倍一強政治を止める。皆さんと一緒に政治の流れを変えます。

国民不在の解散総選挙。加計・森友問題や約600億円の消えた年金隠し。そして、北朝鮮情勢が緊迫する中、総理自ら作った政治空白。安倍一強だからこそ、「大義なき解散」がまかりとおってしまっています。

また、年金カット・共謀罪・カジノなどで繰り返された強行採決は、与野党の力の差が大きすぎるために起きました。いまこそ、安倍一強政治を止め、政治の流れを変える。国民のための政治を取り戻しましょう!



希望の党公認
もとむら賢太郎 けんたろう 47歳

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自民党公認
河野太郎

日本の未来を守るために

日本の安全を守る

今回の総選挙の争点は、北朝鮮危機の中で、自民党として自公政権が築いてきた日米同盟を基軸とする安全保障体制をしっかりと維持していくのかどうかという点です。

政府は、アメリカをはじめさまざまな国と機密情報を共有し、北朝鮮情勢を分析しています。それを可能にしたのが、特定秘密保護法です。この法律を制定してから、各国は安心して日本と情報を共有するようになりました。もし、この法律がなかったら、各国は機密な情報を日本とは共有してくれず、日本は片目をつぶった状態で北朝鮮情勢を分析しなげなかつたでしょう。

また、平和安全法制によって、日本を守るために日本の周辺に展開している艦船など米軍に対して、平時から補給活動や自衛隊による防護活動を行えるようになりました。

そもそも日本が北朝鮮が日本を守っているアメリカの艦船を狙ってミサイルを撃てば、存立危機事態として認定し、自衛隊がこれを迎撃することもできるようになりました。

日米同盟の強化のために日本自らが汗をかいた実績もあるからこそ、厳しい北朝鮮情勢の中でも、「安保ただ乗り」と言われることもなく、日米間で緊密に連携しながら万全の体制を整えることができています。

北朝鮮を核保有国として認め、共存を図るために対話すべきという意見もありますが、日、米、韓、中、露すべての国が、北朝鮮の核開発をやめさせ、朝鮮半島を非核化することを目指して連携しています。

90年代の米朝枠組み合意や2000年代の六者合意など、これまでも国際社会と北朝鮮の対話はありましたが、結局、北朝鮮は隠れて核開発を続けてきました。この失敗を繰り返さないように、きちんと北朝鮮が核とミサイルを放棄し、査察を受け入れる意思表示をしたうえで、交渉を始めることを目的としています。

そのために国連安保理で制裁決議を満場致で採択し、北朝鮮の核やミサイル開発の資金源となってきた石炭、海産物そして衣料品などの輸出や資金を本国に送金させることを目的とする北朝鮮の労働者の海外派遣を抑え込み、北朝鮮を経済面から締め付けて、核開発をやめるから制裁をやめてくれと言いつつ交渉のテーブルにつくのを待っています。

もちろん各国が個別に交渉をするのではなく、たとえば六者合意を復活させるなど、国際社会と北朝鮮との交渉になります。

日本の外務大臣として、これからも日本の未来をしっかりと守っていきます。

年金制度とエネルギー政策の改革を

政治家としての私の大きな目標のひとつは、「エネルギー政策の抜本的な改革」です。経済産業大臣は、経験していませんが、防災担当大臣として、米軍の原子力艦船の原子炉の緊急事態判断基準を商業用原子炉と同じ水準まで引き下げたり、行革担当大臣として、毎年約200億円の維持費を費やしていた高速増殖炉「もんじゅ」の予算にメスを入れ、結果的に「もんじゅ」を廃炉にしたり、原子力予算を精査し、削減することができました。

そしてもう一つの目標が「国民から信頼される年金制度を創る」ことです。

この二つは、もう一段大きな役割に果たしたときに、しっかりと実現してまいります。皆様の変わらぬご支援を河野太郎に賜りますようお願い申し上げます。

平和憲法を活かす政治で未来を



社民党
たかすみ かつみ

政治を市民に取りもどす

●武力や圧力ではなく対話を
「ミサイル発射問題」や「核実験問題」で北朝鮮と米国の緊張が高まっています。この対立は、対話によってしか解決できません。日本政府は、いのちを守るために対話の場をつくる努力をすべきです。

●脱原発を進めよう

安倍政権のもとで原発再稼働が進められています。しかし、再稼働は後の世代の人々への放射性廃棄物の押し付けにほかなりません。被爆労働者の押し付けでもあります。原発再稼働は倫理的にも許されません。再生可能エネルギーの利用を促進します。

●生活不安を解消する政治を

さまざまな技術革新で、私達の社会の生産力は向上しています。本来ならば私たちの生活は楽になってよいはずですが、この20年ほど世帯年収は低下し続け、生活不安が広がっています。人間らしい労働を取り戻すことと人々の生活を安定させることこそ、政治の責任です。

●税金のとり方と使い方を変えよう

消費税増税は収入の低い人に重くのしかかります。教育や社会保障の財源は、中小企業を除く法人税率の引き上げや、所得税の累進課税強化など不公平税制の是正で確保すべきです。税金のとり方と使い方を変えて、みんなが生きられる社会をつくりたい。

●憲法破壊と政治の私物化を許さない

共謀罪や戦争法など、強行採決の連続で、日本社会の基本的制度を安倍政権が壊してきたことを忘れてはなりません。「森友、加計疑惑」や防衛省の日報隠しなどの問題も、何も解決していません。憲法を活かす政治をつくり、日本社会の平和と民主主義と私たちの生活を守りましょう。日本の未来を決めるのは私たちです。



たたかう元数学教員

ささき かつみ プロフィール

- 1955年寒川町出身
 - 米光学園中学校・高等学校卒業
 - 東京大学教養学部教養学科卒業
 - 1978年4月～2015年3月
神奈川県立湘南高校・茅ヶ崎北陵高校・寒川高校・鶴嶺高校に勤務(数学科)
神奈川県高等学校教職員組合副委員長など歴任
 - 2015年 神奈川県高等学校教育会館事務局長
かながわ憲法フォーラム共同代表などを歴任
社民党神奈川県連合副代表
- 家族：母、妻、子ども2人
趣味：読書

ささき かつみ 情報配信中



ささき かつみ 検索

<http://sasakikatsumi.web.fc2.com/>

比例区は
社民党

神奈川県第15区は

乃木涼介

俳優から政治。まもるべきものはしっかり守る。かえるべきものは大胆に変える。

人への投資を通じて豊かな社会を創りたい。乃木涼介は一歩ずつ、本当に一歩ずつしか前に進めないかもしれませんが、子どもたちの未来のために頑張っていきます。

- 公約1 消費税増税凍結
景気回復を確実にするため、2年後の消費税増税を凍結します。
- 公約2 議員定数・議員報酬の削減
国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。
- 公約3 ポスト・アベノミクスの経済政策
徹底した規制改革と特区を最大活用し、民間の活力を生かした経済活性化を図ります。

増税 8% → 10%

希望の党代表
推薦 **小池百合子**

希望の党代表
推薦 **小池百合子**

- 公約4 原発ゼロへ
「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。
- 公約5 雇用・教育・福祉の充実
正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決のカギがあります。
- 公約6 ダイバーシティ社会の実現
すべての人が輝ける社会をめざします。特に、女性、シニアの力をさらに生かします。
- 公約7 地域の活力と競争力の強化
現場に任せれば元気になる。道州制を導入し、地域が自分で決めればムダもなくなる。
- 公約8 憲法改正
憲法9条をふくめ憲法改正論議をすすめます。国民の知る権利、地方自治の分権を明記します。
- 公約9 危機管理の徹底
外交安全保障はもとより自然災害対策も強化し、国民の生命と主権を守る万全の備えを整えます。



希望の党公認
乃木涼介

nogi-ryousuke.com

比例代表は「希望の党」へ

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



よしいえ

ひろゆき
自民党公認

優しさを、届けます。

ひろく

地元を紡ぎ、未来を拓く。

私たちの地元、厚木・伊勢原・相模原・座間・愛川・清川。それぞれの地域が持っている強みをしっかりと繋ぎ、皆様と共に次の時代を拓いてまいります。

●全力を傾注してきた圏央道が東名、中央、関越、東北常磐、東関東の6つの幹線道路に繋がりました。人の輪、自然の恵みと伝統、成長力が内在する「真に豊かなまち」を創生します。

●大山詣りを日本遺産に指定。都市・伝統・自然・レジャーを一体的に楽しむことができる地元を創生します。

●新東名、246バイパスの早期開通、国道20号の拡幅・歩道整備などインフラ整備を力強く進めます。

地元を見つめ、未来を伸ばす。

リニア新幹線開通に伴う津久井地域の基盤整備、米軍補給しよう返還地での未来都市創生事業、地元駅前、インター周辺の再開発と企業誘致で可能性を最大化。子育て環境日本一を目指します。

●教育環境の整備を進め、子どもたちの意欲と能力を伸ばします。

●先端企業の誘致と中小企業の振興施策を強化し、雇用を守り、増やします。

●生涯スポーツを推進し、健康寿命を伸ばします。

優しさを届け、未来を守る。

日本は落とし物の返却率1位の世界一親切な国。私はそんな日本を強く優しい世界で一番、幸せな国にしたいと思っております。幸せの傍らには、それを支えている皆様の献身がございます。感謝を込めて皆様の営みをお守りいたします。

●都市農業振興、鳥獣被害対策を進めると共に、神奈川県全体の暮らしと命の源泉である水源を守ります。

●厚木スマートインターチェンジの開通(平成30年)により、首都圏のテロ対策や、災害対策を担っている座間自衛隊の展開力を高め日本の平和と安全を守ります。

●副大臣として給付型奨学金を創設。若者の夢を守ります。また、障がいのある方のスポーツや文化活動などの「楽しみ」を生産にわたりサポートいたします。

皆様からお預かりする力は笑顔のためにつかいます。

甲子園始球式で、障がいのある野球少年に始球式の一球を託しました。

子どもを守る。虐待相談ダイヤル189(いちはやく)創設しました。

ポッチャ甲子園を主催。特別支援学校の全国大会を応援しました。

プロフィール

1971年(昭和46年)3月31日生まれ。妻と長男の三人家族で愛犬2匹と共に厚木市栄町で暮らす。国会議員歴10年の「保守のホープ」(言論誌『正論』で特集)。文部科学大臣政務官、文部科学副大臣(2期)を歴任。現在、財務金融部会長。



ぶどうのつと

ゆういち
希望の党公認
前衆議院議員

消費税増税凍結

2019年10月に予定される消費税増税を凍結します。代替財源として、300兆円もの大企業の内部留保に課税することにより、給与アップや雇用増加、新規設備投資などにお金を使うよう促します。

原発ゼロを憲法に

2030年までの原発ゼロを目指します。世界に先駆けて原発ゼロを憲法に明記することを目指します。

現実に安全保障

北朝鮮からのミサイル防衛は、対話を重視しつつ現実的に対応しますが、核兵器の配備には反対します。中国・韓国を含めたアジアとの共生を重視します。

地域に希望を

「病院やスーパーまで300円のタクシー」を地方の判断で導入可能とします。農業補助金を農家に直接補助する形に改めるほか、有害鳥獣対策を徹底します。

暮らしに希望を

医療・介護・障害福祉の毎月の自己負担合計額に所得に応じた上限を設け、それ以上は公費で負担する「総合合算制度」を導入します。

子どもに希望を

幼稚園・保育園無料化、待機児童ゼロの法的義務付け、病児/病後児保育の充実、給付型奨学金の大幅拡充などにより、親の所得に関係なく子どもたちが希望を持てる社会を創ります。

消費増税凍結

現実に安全保障

暮らしに希望を

子どもに希望を

改革保守の論客

プロフィール

地元出身 1969年3月生まれ(48歳)
相模原市上鶴間中学校、県立厚木高校、東京大学法学部卒業

改革派官僚時代
通商産業省(現経済産業省)に13年勤務
▶公務員制度改革の企画立案
▶構造改革特区を提案、実現
▶AEDを誰でも利用可能に

論客 国会議員
▶衆議院3期(前回小選挙区当選)
▶予算委員
▶天下り問題など行政改革を中心に論戦
▶安全保障委員会野党筆頭理事
▶PKO日報の隠れを究明
▶法案提出数第1位(2016年 通常国会)

2014年12月～14年9月現在
188.189国会版
三つ星国会議員
Award of Diet member

地元の課題を解決
厚木基地騒音問題
岩国基地への移駐を実現。さらなる基地負担軽減で日本の主体性を取り戻します。

海老名JCT渋滞緩和
要望が実り、圏央道から東名に向かう車線が2車線化し、大幅に渋滞緩和。

共産党躍進で安倍暴走政治退場を 野党と市民の共同で新しい政治をつくる



池田博英

いけだひろひで
日本共産党

まもろう憲法
なくそう核と貧困
「憲法9条に自衛隊を書き込む」と表明し、憲法9条の改悪を狙っている安倍首相の「戦争をする国」への道は、絶対に許すわけにはいきません。憲法9条を生かした平和な日本こそ私たち国民の願いではないでしょうか。

現在の日本は異常な長時間労働、ブラック企業がはびこっています。格差と貧困を正し、8時間働けばふつうに暮らせる社会をめざします。国連の核兵器禁止条約に調印する政府をつくりたい。

「森友・加計学園疑惑」の徹底解明
安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国政の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。

消費増税10%は中止
増税するなら「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療、介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を
「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

原爆再稼働をやめ
原爆ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

海外で戦争する国にする
憲法9条改憲は「ノー」
安倍政権が強化した安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国をつくり出す道具立て。三つの違憲立法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を、世界に誇る日本の憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

北朝鮮の核開発とミサイル発射の暴挙は絶対に許せません。偶発による戦争を絶対に起こしてはなりません。経済制裁強化と一体に「対話による平和的解決」は世界の流れ。日本政府は圧力一辺倒ではなく、「対話による平和的解決」のイニシアチブを発揮すべきです。

北朝鮮の無法に抗議、
経済制裁と一体の
「対話による平和的解決」を
●核兵器禁止条約に参加する政府を
唯一の被爆国・日本政府は、いまこそ核兵器禁止条約に参加することです。核兵器廃絶の先頭に立ち、核保有国に核兵器禁止を求められます。

原爆再稼働をやめ
原爆ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

地元の声を国の施策へと**連動**させていく、それが、牧島かれんの役目です。



牧島かれん

まきしま くれん
自民党公認

誠実に、積み重ねる。

私が政治家を志した時、政治への諦めが日本中を覆っていました。批判するよりも行動しなければと立候補し、落選も経験しましたが、初当選から30代全てをかけて、地元の為、国の為にと懸命に働いて参りました。

政治への信頼を取り戻すのは容易なことではありませんが「誠実に、積み重ねる」を信条に、政策をつくり、実行してきました。この想いは、決してブレることはありません。

北朝鮮の脅威、そして少子高齢化が迫っています。困難の時こそ、これまで積み重ねてきた実績と実行力が問われているのではないのでしょうか。

地方創生で、日本を元気に！

地方創生を担当する内閣府大臣政務官の職務を通して、全国各地の地方創生の試みを学ばせていただきました。地域の活力なくして日本の再生はありません。地域の未来を担う若い世代が安心できる地域医療、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援から、その先の介護に至るまで、大胆な投資が必要です。幼児教育の無償化に向け、全世代型社会保障を目指します。

世界をリードする責任

- 周辺情勢の変化に対応した防衛力の強化
- 戦略的外交の推進
- 長寿国日本としてのロールモデルの確立
- 途上国の教育支援
- 拉致被害者早期救出

危機に強いニッポンに

- 大災害を想定した防災・減災対策
- 消防団への加入促進
- 被災地の早期復興
- サイバーテロ対策強化
- ユニバーサルデザインの街づくり

地産地食・外資で農林水産漁業活性化

- 6次産業化の強化
- 2020年に向け国際認証で安全性と日本のブランド力をPR
- スマートインターチェンジ等を活用し、直売を後押し

多様な働き方を実現

- ハンディの有無にとわらず、人生100年時代へ向けライフステージに柔軟に対応した働き方促進
- 中小企業の支援拡充
- 職人、マイスターの育成

<牧島かれん プロフィール>

- ◆ 1976年11月1日生まれ
- ◆ 小田原市本町在住
- ◆ 博士(行政学、ICU卒)
- ◆ 元内閣府大臣政務官(地方創生、金融、防災担当)

資格: わな狩猟、防災士、野菜ソムリエ
職歴: 二宮尊徳思想研究会 事務局長
全国温泉振興協議会 事務局長
旅館の未来研究会 副会長

Facebook: makishimakaren
Twitter: @makishimakaren

地元のために実行できたこと、継続中のこと(一部抜粋)

- ☑ 大涌谷への対応
- ☑ 学校施設の防災力強化
- ☑ 鳥獣被害対策、ジビエ認知度UP
- ☑ 子育て世代のために役所のIT化推進
- ☑ 3市8町の地方創生プランへの企画提案・支援

国、県、市・町でしっかりとスクラムを組むことで、地元の声を国へと反映させ、国のメニューを地元で効果的に活用できるようになります

詳しくはホームページで www.makishimakaren.com 比例代表も自民党へ

共産党躍進で安倍暴走政治退場を 野党と市民の共同で新しい政治をつくる



横田英司

日本共産党
よこた えいじ

核も原発もヘイトも 残業もない社会に

「誰の子どもも殺されない、誰の子どもも殺さない」とママたちがつくった野党と市民の共同闘争。白杖をついてデモした視覚障害者たち。自然エネルギーの普及に情熱を燃やす経営者たち。元自民党議員も、こっそりと応援してくれました。三色旗を持った友人も、一緒に国会前のデモに行きました。カプセルホテルで過労死した先輩。仲間への思いを代弁するのが野党統一です。

サヨナラ原発、サヨナラ核兵器、サヨナラ残業、サヨナラヘイト。そして、サヨナラ安倍政治。そのために、横田英司はがんばります。

「森友・加計学園疑惑」の徹底説明

安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国政の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。

消費税10%は中止

増税するなら「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療、介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

北朝鮮の無法に抗議、経済制裁と一体の「対話による平和的解決」を

- 核兵器禁止条約に参加する政府を唯一の被爆国・日本政府は、いまこそ核兵器禁止条約に参加することです。核兵器廃絶の先頭に立つてこそ、核保有国に核兵器禁止を求めることができます。

原発再稼働をやめ 原発ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

海外で戦争する国にする 憲法9条改憲は「ノー」

安倍政権が推し進めた安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国づくりの道具立て。3つの連環立法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を、世界に誇れる日本の手。憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

1 アベノミクスの成果は地域の暮らしに届いていない

わたしたちの暮らしは、どうなった？

将来の不安を解消したい。異例の景気刺激策に頼らない、景気回復の実感が伴う経済政策が必要です。

2 北朝鮮・安全保障 今、何よりも優先すべき課題

政府の対応で周辺環境は、どうなった？

人員不足の自衛隊に単純に新装備を導入しても運用できません。人員等の基礎体制整備を進めるべきです。

3 生活の不安を解消 まずは雇用・教育・福祉から

政府の施策で県西部は、どうなった？

働くことができる、子どもが健やかにたくましく育つ、生活環境に恵まれた県西部の潜在力を伸ばします。

積小為大

この地の生んだ思想を胸に。

二児の父
子育て世代
4人家族
2011年 結婚
2012年 長女誕生
2017年 次女誕生
小田原 在住

42

歳
政治活動10年

未来への責任を問う

4 国民の大半が納得できない 国民への説明、国会での議論「仕事人内閣」は、どうなった？

森友・加計学園問題隠しは権力の私物化。徹底した行政情報の公開を提案します。

5 生まれ育った県西部の課題を解決 地域創生、災害対策は、どうなった？

箱根大涌谷の噴火をきっかけに、「災害の事前予防・災害予防のコストを埋め合わせる法律」を提案。

観光産業をはじめ、地域の実情にあった、日本全体も、県西部も元気になる経済政策を提案します。

1975年 小田原に生まれ、湯河原に育つ

こゆるぎ幼稚園(小田原市) 湯河原町立吉浜小学校・湯河原中学校

1994年 県立平塚江南高校卒業
1999年 慶応義塾大学法学部政治学科卒業
第一生命保険入社
2006年(財)松下政経塾(24期卒業)

2007年 生まれ育った地元で政治活動開始
2009年 第45回衆議院総選挙初当選
・安全保障委員会(理事)
・災害対策特別委員会に所属
2014年 第47回衆議院総選挙 当選
衆議院内閣委員会理事、安全保障委員会理事、国土交通委員、農林特委員、地方創生特委員
民進党役員室室長副次長、政務調査会副会長、活火山噴火対策PT事務局局長等を歴任

www.kamiyama-yosuke.com



かみやま よすけ

神山洋介

前衆議院議員(2期) 希望の党

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

野党と市民の共同で新しい政治をつくる



日本共産党
若林 やすひさ
わかばやし 靖久

安倍政治を終わらせる
新たな政治を市民と創る

私は町工場職人として働いてきました。日本の町工場の技術は世界でも屈指の水準。それでも中小企業の経営は苦しく、人を雇えないため長時間労働となり、中小企業への抜本的支援を行なうことが出来ず、雇用を確保し、賃金を上げさせ8時間働けば普通に暮らせる社会を作ります。

また、私は家庭の経済状況で大学への進学を諦めました。家庭の経済格差を学ぶ権利の格差にないために給付制奨学金拡充と学費の値下げに取り組みます。

「森友・加計学園疑惑」の徹底説明

安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。

消費税10%は中止

増税するならば「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療、介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

北朝鮮の核開発とミサイル発射の暴挙は絶対に許せません。偶発による戦争を絶対に起こしてはなりません。経済制裁強化と一体に「対話による平和的解決」は世界の流れ。日本政府は圧力一辺倒ではなく、「対話による平和的解決」のイニシアチブを発揮するべきです。

北朝鮮の無法に抗議、経済制裁と一体の「対話による平和的解決」を

●核兵器禁止条約に参加する政府を唯一の被爆国・日本政府は、いままさ核兵器禁止条約に参加することです。核兵器廃絶の先頭に立ってこそ、核保有国に核兵器禁止を求めることができます。

原発再稼働をやめ 原発ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

海外で戦争する国にする
憲法9条改憲は「ノー」

安倍政権が推し進めた安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国にする道を開き、秘密保護法は憲法9条を廃止し、民主主義と立憲主義の回復を世界に誇る日本の平和憲法を守り、平和外交をすすめます。

比例代表は日本共産党と書きたい

日本に希望を。



希望の党公認
三村 和也
みむら かずや

私は、約10年前に娘が生まれた時「子供たちの未来のために、日本の政治と社会を変えなければならぬ」と決意し、安定した官僚の立場を捨てて政治の世界に挑戦しました。霞ヶ関の内実を熟知した人材にしか、ホンモノの改革は出来ません。

私は、責任世代の政治家として、ブレずに行政改革・財政改革・規制改革に突き進みます。

改革の新たな選択肢

- 1 世界で深刻化する社会の分断を包摂する、寛容な改革保守政治を目指す。
- 2 国民の知る権利を守るため情報公開を徹底し、「しがらみ政治」から脱却する。
- 3 国民の生命・自由・財産を守り抜き、国民が希望と活力を持って暮らせる生活基盤を築き上げる。
- 4 平和主義のもと、現実的な外交・安全保障政策を展開する。
- 5 税金の有効活用(ワイス・スペンディング)の徹底、民間のイノベーションの最大活用を図り、持続可能な社会基盤を構築する。
- 6 国民が多様な人生を送ることのできる社会を実現する。若者が希望を持ち、高齢者の健康長寿を促進し、女性も男性も活躍できる社会づくりに注力する。

目ムラの軌跡



- 若い力。神奈川出身の42歳
 - 趣味はダイエット、カラオケ、刑事ドラマ、お笑い
 - 特技はバスケット ●日課は毎朝の早朝駅立ち
- 神奈川県立光陵高校
バスケット部に所属し、神奈川県ベスト8に入る強豪チームでキャプテンとしてチームを引っ張りました。
- 東京大学法学部
自民党政権の政治に不安を抱き「日本を立て直さなければならない」と政治を志す。
- 経済産業省
ホンモノの行革をするには中に入ってみないと分からないと考え、霞ヶ関に乗り込む。エネルギー政策、IT政策を担当。
- 防衛省
弾道ミサイル防衛海外班長として、ミサイル防衛に関わる日米交渉を担当。ミサイル防衛の最前線で実務を務める。
- 米国イェール大、南カリフォルニア大
徹底的に勉強し、経済と法律の修士号を取得しました。
- 衆議院議員
政調会長補佐として、防衛大綱改訂やマイナンバー制度創設を担当。

『安定した政治』のもとで未来経済へまっしぐら!!



アベノミクスの加速で、景気回復・デフレ脱却を実現します。

全力を傾注したアベノミクスの5年間。いま、多くの指標が示す通り、わが国の経済は確実に回復しています。この流れを確かなものにするため、「生産性革命」と「人づくり革命」の2つの大改革を断行することによって、力強い消費を実現し、経済の好循環を完遂します。

●若者の就職内定率 過去最高 大学生93.9% (2013年4月) ⇒ 97.6% (2017年4月)

●企業収益 過去最高 26.5兆円増加 48.5兆円 (2012年度) ⇒ 75.0兆円 (2016年度)

●家計の可処分所得 2年連続で増加 292兆円 (2012年度) ⇒ 295兆円 (2015年)

●外国人旅行者数 5年で約3倍 870万8千人 (2012年度) ⇒ 2,482万4千人 (2016年度)

劇的な生産性の向上で、国民の所得を増やします。

アベノミクスの成果である4年連続の賃金上昇の流れを、さらに力強く持続的なものとするために、ロボット・IoT・人工知能(AI)といった、生産性を劇的に押し上げる最先端のイノベーションを起こし、「生産性革命」を実現します。民間主導のイノベーションによる「生産性革命」を通じて、働く皆さんの所得を大きく増やします。

地域創生で、活力ある元気な地域を作ります。

地域の元気がなくて日本の再生はありません。地域未来投資をはじめとする、地域が自主的に取り組む政策を応援し、地域が主役の「地域創生」を実現します。そのために、必要な対策を総合的に実施します。

未来を担う子供たちに、「保育・教育の無償化」を加速します。

少子高齢化社会の到来が急速に進んでいる現在、輝く「人生100年時代」を迎えるためには、国民の多くが不安に感じている「子育て・介護」の問題を解決することが不可欠です。このため、「人づくり革命」を断行します。政策資源を大胆かつ集中的に投入することで、お年寄りも若者も安心して暮らし、活躍できる「全世代型社会保障」を目指します。

- 2020年度までに、3~5歳の全子供の幼稚園・保育園の費用を無償化します。0~2歳児も所得の低い世帯に対して無償化します。また、32万人分の保育の受け皿整備を進めます。
- 真に支援が必要な所得の低い家庭の子供たちに限って、高等教育の無償化を図ります。
- 介護人材の確保に向けて、介護職員のさらなる処遇改善を進めます。
- これらの施策を実行するために、消費税10%時の増収分について、財政健全化とのバランスを取りつつ、子育て世代への投資を集中します。
- 同時に、財政健全化の旗は明確に掲げつつ、不断の歳入・歳出改革努力を徹底します。

北朝鮮の脅威から、国民を守り抜きます。

わが国の上空を飛び越える弾道ミサイルの相次ぐ発射、核実験の強行など、北朝鮮による挑発行為はエスカレートし、重大かつ差し迫った脅威となっています。このような時こそ、世界をリードできる、経験豊かで安定した政権が必要です。平和に向けた外交努力を続け、断固、国民を守り抜きます。

国民の幅広い理解を得て、憲法改正を目指します。

現行憲法の「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」の3つの基本原理は堅持しつつ、憲法改正を目指します。

だいらろう
やまぎわ 大志郎
プロフィール

パーソナルデータ

生年月日	昭和43年9月12日生まれ 神奈川県育ち
体格	身長180cm、体重85kg、胸囲120cm いたって健康
趣味	柔道、空手、トリアスロン、ギター、アウトドア
好物	炊き立てのご飯 嫌いな食べ物なし
家族	妻、息子、父、母 目下子育て真最中

経歴

- 1999年 東京大学大学院修了(博士)
- 2012年 内閣府大臣政務官(成長戦略担当)
- 2014年 経済産業副大臣 衆議院4期目の当選
- 2016年 自民党副幹事長 国際局長筆頭代理

http://www.yamagiwa-daishiro.jp/



自民党
やまぎわ 大志郎
だいらろう